

首都高速道路株式会社の道路脱炭素化推進計画の概要

- 道路脱炭素化基本方針を基にしつつ、2022年に公表した『首都高カーボンニュートラル戦略』を取り入れながら計画を策定
- 道路整備分野は新たに計画を策定
- 道路利用分野の取組に、当社の独自性が発現

道路脱炭素化基本方針

道路の脱炭素化の推進の目標

政府が実施する施策の基本的な方向性

方針提示

首都高速道路の道路脱炭素化推進計画

道路管理分野

「道路管理分野」全体のCO₂削減目標

	2030年度	2040年度
CO ₂ 目標削減率	50%	73%
CO ₂ 目標削減量	4.1万t/年	6.0万t/年

各取組の整備指標

	2030年度	2040年度
道路関係車両の電動化	100%	100%
道路照明のLED化	100%	100%
再生可能エネルギー活用	60%	80%

New

【政府が実施する施策の基本的な方向性】
道路のライフサイクル全体の低炭素化

道路整備分野

道路整備分野の取組

- ・ 低炭素コンクリートの採用
- ・ 低炭素アスファルトの採用



従来舗装
(排水性・低騒音舗装)

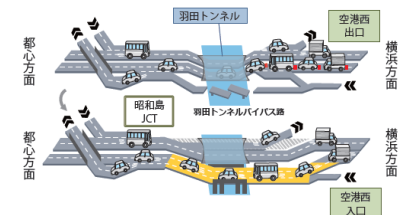


エコセーフ舗装
(表面のキメが細かい)

道路利用分野

道路利用分野の取組

- ・ 高機能舗装からエコセーフ舗装への置換
- ・ 渋滞対策



首都高カーボンニュートラル戦略

目指すべきゴールの考え方

➢ 事業活動に伴うCO₂排出量約5割削減



3つの基本方針

- ネットワーク機能強化への新たなアプローチ
- 社会インフラ企業としての自助努力
- グリーン社会との共創

